

第6号様式（その1）（第6条関係）

令和 7年 4月 8日

鈴鹿市議会議長

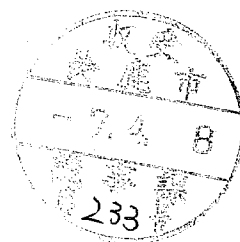
池上茂樹 様

会派名 無所属クラブ

代表者名 矢田真佐美

令和6年度政務活動費収支報告について

鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第1項（第3項）に基づき、別紙のとおり令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。



第6号様式（その2）（第6条関係）

令和 6 年度政務活動費収支報告書

会派名 無所属クラブ

1 収 入

政務活動費 600,000 円

2 支 出

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	337,245	日本自治創造学会研究大会(5/30～5/31) 全国市議会議長会研究フォーラム(10/9～10/10) 全国都市問題会議(10/17～10/18) 財政基礎研修 Level 1 (1/9～1/10) 公共施設特別講座 (3/27～3/28)
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 費	21,669	端末通信費、コピー用紙、インク代他
合 計	358,914	

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 241,086 円

無所属クラブ

令和6年度

事項別合計額	358,914
調査研究費	0
研修費	337,245
広報費	0
広聴費	0
要請・陳情活動費	0
会議費	0
資料作成費	0
資料購入費	0
人件費	0
事務費	21,669

政務活動費会計帳簿

No.	月日	項目	内容	収入金額	支出金額	差引残高
1	4月22日	政務活動費		600,000		600,000
2	5月2日	事務費	プリンターインク イエロー		1,389	598,611
3	5月15日	事務費	クリアファイル、ホルダー、ファイルボックス		770	597,841
4	5月29日	事務費	シュレッダー		4,158	593,683
5	5月30日	研修費	第16回日本自治創造学会研究大会(5/30~5/31) 参加費		15,000	578,683
6	5月30日	研修費	研修旅費5/30~5/31 第16回日本自治創造学会研究大会		40,040	538,643
7	6月5日	事務費	プリンターインク シアン、コピー用紙A4		1,800	536,843
8	10月4日	研修費	第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡(10/9~10/10) 参加費		9,000	527,843
9	10月10日	研修費	研修旅費10/9~10/10 第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡		60,264	467,579
10	10月17日	研修費	第86回全国都市問題会議(10/17~10/18) 参加費		13,000	454,579
11	10月18日	研修費	研修旅費(10/17~10/18) 第86回全国都市問題会議		33,710	420,869
12	12月13日	事務費	プリンターインク4色入りお得パック		9,088	411,781
13	1月9日	研修費	財政基礎研修Level1 参加費		60,000	351,781
14	1月9日	研修費	研修旅費(1/9~1/10) 財政基礎研修Level1		18,360	333,421
15	3月19日	研修費	公共施設特別講座 参加費		45,000	288,421
16	3月21日	事務費	タブレット端末通信費(預金利息156円を充当)		4,464	283,957
17	3月27日	研修費	研修旅費(3/27~3/28) 公共施設特別講座		42,871	241,086
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						

第3号様式

支 払 調 書

2

科 目 事務費

品名又は用件 プリンターインク イエロー

金 額 ¥1,389

支 払 先 株式会社ヤマダデンキ

令和6年5月2日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
https://www.yamada-denkiweb.com

登録番号: T2070001036729

テックランド鈴鹿店
059-381-0355
御買上げ有り難う御座います。

領収書

No. 0360-403-282740 [現金売]

2024/05/02 16:43
レシ担当: 714341
販売担当: 714341
会員No: 7770261415161

3199094010 LC113Y 113
BRジュンセイ 1:持帰 外10
¥1,330
会員値引対象(5%) -¥67
9006108017 カイン社 持ち帰 ZZZ
デ-タウェア 1:持帰 外10 ¥0

会員値引額計 -¥67
小計 ¥1,263
消費税 ¥1,389
税込計 ¥2,652
ポイント値引 0P
合計 ¥1,389
(内消費税 ¥126)

10%対象 ¥1,389
(内消費税 ¥126)

現金 ¥1,389
お預り ¥1,509
お釣り ¥120

お客様ポイント情報

ポイント会員No. [REDACTED]
前回累計ポイント数 60P
値引ポイント数 0P
今回ポイント数 0P
累計ポイント数 60P



商品の返品につきましては必ずこのレシートとポイントカード(お持ちのお客様)をお持ち下さい。お持ちでないと返品が出来ません。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



QRスキャンで出張修理
24時間受付
電話受付(9時~21時 元日除く)
0570-666-533

【お問合せレシート番号】
0360-403-282740



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
https://www.yamada-denkiweb.com

登録番号: T2070001036729

テックランド鈴鹿店
059-381-0355
御買上げ有り難う御座います。

領収書

No. 0360-403-282740 [現金売]

2024/05/02 16:43
レシ担当: 714341
販売担当: 714341
会員No: 7770261415161

3199094010 LC113Y 113
BRジュンセイ 1:持帰 外10
¥1,330
会員値引対象(5%) -¥67
9006108017 カイン社 持ち帰 ZZZ
デ-タウェア 1:持帰 外10 ¥0

会員値引額計 -¥67
小計 ¥1,263
消費税 ¥1,389
税込計 ¥2,652
ポイント値引 0P
合計 ¥1,389
(内消費税 ¥126)

10%対象 ¥1,389
(内消費税 ¥126)

現金 ¥1,389
お預り ¥1,509
お釣り ¥120

お客様ポイント情報

ポイント会員No. [REDACTED]
前回累計ポイント数 60P
値引ポイント数 0P
今回ポイント数 0P
累計ポイント数 60P



商品の返品につきましては必ずこのレシートとポイントカード(お持ちのお客様)をお持ち下さい。お持ちでないと返品が出来ません。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



QRスキャンで出張修理
24時間受付
電話受付(9時~21時 元日除く)
0570-666-533

【お問合せレシート番号】
0360-403-282740

第3号様式

支 払 調 書

3

科 目	事務費
品名又は用件	クリアファイル、ホルダー、ファイルボックス
金 額	¥770
支 払 先	セリア スーパーサンシ河芸店

令和6年5月15日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付



領収書

登録番号 T4200001013662
スーパーサンシ河芸店 0036
TEL059-245-8211 ｼﾞｽｸ 07135
2024/05/15(水) 18:00
A4ファイルボックスホワイト 100
ﾎﾟﾝｷﾞﾝｸﾞﾌｫﾙﾀﾞｰ 2P 200
ﾈｰﾄｶﾊﾞｰにもなるｸﾗﾌﾞﾌｧｲﾙ 100
A4 ｸﾞﾃﾞﾙｲﾝﾌｧｲﾙ10P 300
小計 7点 700
消費税 70
合計 ￥770
10%対象 770(内 税額 70)
お預り ￥1,000
お釣り ￥230



コピー



領収書

登録番号 T4200001013662
スーパーサンシ河芸店 0036
TEL059-245-8211 ｼﾞｽｸ 07135
2024/05/15(水) 18:00
A4ファイルボックスホワイト 100
ﾎﾟﾝｷﾞﾝｸﾞﾌｫﾙﾀﾞｰ 2P 200
ﾈｰﾄｶﾊﾞｰにもなるｸﾗﾌﾞﾌｧｲﾙ 100
A4 ｸﾞﾃﾞﾙｲﾝﾌｧｲﾙ10P 300
小計 7点 700
消費税 70
合計 ￥770
10%対象 770(内 税額 70)
お預り ￥1,000
お釣り ￥230



第3号様式

支 払 調 書

4

科 目 事務費

品名又は用件 シュレッダー

金 額 ¥4,158

支 払 先 文具のブンゾウ 鈴鹿店

令和6年5月29日

経理責任者 矢田真佐美

支払確認(会派代表者) 矢田真佐美

裏面に領収書添付

文具のブンゾウ

鈴鹿店 059-392-5280
営業時間 10:00-19:00
毎度ありがとうございます。
返品交換は1週間以内に
レシートと一緒にお願いします。

2024年 5月29日(水) 17:11 No:0003

4967576250252
1200シュレッダー

内 ¥4,158

小計		¥4,158
内税対象額	10.00%	¥4,158
内税	10.00%	¥378
合計		¥4,158
(内消費税等		¥378)

お預り	¥10,000
(消費税等	¥378)
お釣り	¥5,842



a0003391200004158a

「軽」は軽減税率(8%)適用商品
事業者登録番号: T6240001051649

責No:00103003:原
取引No3912 1点買

7ヒ9-

文具のブンゾウ

鈴鹿店 059-392-5280
営業時間 10:00-19:00
毎度ありがとうございます。
返品交換は1週間以内に
レシートと一緒にお願いします。

2024年 5月29日(水) 17:11 No:0003

4967576250252
1200シュレッダー

内 ¥4,158

小計		¥4,158
内税対象額	10.00%	¥4,158
内税	10.00%	¥378
合計		¥4,158
(内消費税等		¥378)

お預り	¥10,000
(消費税等	¥378)
お釣り	¥5,842



a0003391200004158a

「軽」は軽減税率(8%)適用商品
事業者登録番号: T6240001051649

責No:00103003:原
取引No3912 1点買

第3号様式

支 払 調 書

5

科 目	研修費
品名又は用件	第16回日本自治創造学会研究大会 (5/30~5/31) 参加費
金 額	¥15,000
支 払 先	一般財団法人日本自治創造学会

令和6年5月30日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

無所属 737"

領 収 証

矢田 真佐美 様 No. 279

金 額

¥ 1 5 0 0 0

但 第 16 回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2024 年 5 月 30 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

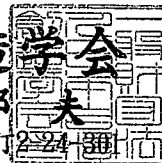
消費税額等(%)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂 坂 邦 夫

東京都千代田区神田佐久間町



第3号様式

支 払 調 書

6

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費5/30～5/31 第16回日本自治創造 学会研究大会
金 額	¥40,040
支 払 先	別紙旅費計算書の通り

令和6年5月30日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和6年5月30日 1泊 2日
至 令和6年5月31日

行 先 東京都千代田区

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
25,640	3,000	11,400	40,040	矢田 真佐美	
合 計			40,040		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
(ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交 通 費 計 算 書

(1人当たり)

月 日 (曜日)	乗車駅	降車駅	運賃 (円)	特別料金 (円)	使用路線 (特別料金) 等
5月30日 (木)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,380	4,920	J R 東海道新幹線
5月31日 (金)	東京駅	名古屋駅	6,380	4,920	J R 東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				25,640	

領収書
RECEIPT

お茶の水イン
HOTEL OCHANOMIZU INN

お部屋番号
ROOM No.

お名前
NAME

無所属777

東京都文京区湯島1-3-7

TEL 03-3813-8211

登録番号: T4010001006958 芙蓉観光株式会社

707

矢田 真佐美 様

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS
2024/05/30	2024/05/31	1	2024/05/30	

日付 DATE	お部屋 ROOM	摘要 DESCRIPTION	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残高 BALANCE
05/30	707	御宿泊代 11,300x 1	11,300		
	707	宿泊税 (100) ★	100		
	707	朝食代	700		
	707	現金		12,100	

	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND
総合計 TOTAL	12,100	12,100	0	0

10%対象

12,000 (消費税額 1,090)

★:消費税課税対象外

100

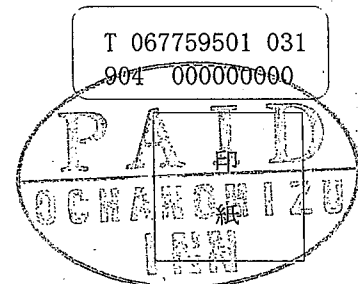
なお、お勘定には消費税が加算されております。
Tax are added to your bill.

ご署名
SIGNATURE

ご住所
ADDRESS

会社名
ADDRESS

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.



第 16 回 日本自治創造学会 研究大会

宿泊代 11,300円

宿泊税 100円

計 11,400円

令和 6年 6月 28日

鈴鹿市議会議長

池上茂樹 様

会派名 無所属クラブ

代表者名 矢田真佐美

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和6年 5月 30日から 5月 31日
- 2 参加者氏名 矢田真佐美
- 3 視察先及び事項 明治大学 アカデミーコモン棟
第16回 日本自治創造学会 研究大会
- 4 目的・内容
国と地方の基本的課題…地方自治体の目ざす道 (吉川洋)
個性ある自治体づくり (牛山久仁彦)
新たな地方議会をつくる…「政策議会」の理論と実践 (土山希美枝)
新たな地方議会の創造「議会からの発信」 (江藤俊昭)
発想を変えた自治体づくり…賢く収縮するまちづくり (青野高陽)

義務教育の最重要課題…今、求められる子供の自殺予防 (新井 肇)
デジタルで地方を変える…デジタル導入の価値を考える (河野太郎)
自治体を守る…地方自治体と防災 DX (臼田裕一郎)
住民目線のまちづくり「都市の正義が地方を壊す」 (山下祐介)

5 成果・所感

一日目 地方自治体の目ざす道 (吉川洋)

日本の少子高齢化を分析→実質 GDP の動向、合計特殊出生率、若い世代の結婚や子育てに対する意識調査、社会保障現状、ここから、将来に対する展望が低く消費も停滞、日本のイノベーションは後退している。世界を見れば、アジアでは人口は増加し続けている。ところが日本では、経済が集中し女性も集まってくる東京の出生数は最低。

これはどういうことか？

東京近郊の多摩 12 市では、子育てしやすい街づくりで平均出生率が 1.5 を超えた。イノベーションのキーワードはマイクロ“草の根”。国ではなく地域（地方）にある。

個性ある自治体づくり (牛山久仁彦)

本日国会で自治法の改正が決まる。指示権創設の動きがあり国の集権化が進むことが気がかりである。消滅可能性自治体が今回発表され、今回改善された自治体が約 240、新たに指定された自治体が約 100、全体として約 150 減って 744 自治体となった。たいていの自治体は総合計画を立て、計画行政が図られているが、そのメリットとデメリットをいくつかの市町の事例で紹介。多様な地域社会の住民が主体となった自治体。自治体の個性を守り、尊重する国と自治体との関係が望ましく、従属的な中央の下請け状態では地方は衰退するばかりである。議員の皆さんには、住民の代表として、2 元代表制の議会の運営、政策形成の在り方を見直してほしい。地域の実情に見合った政策で、弱みを強みに転換する、克服する、そのためには、住民との距離を縮めてきめ細やかな対応、これこそが議員の仕事であると実感した。

「政策議会」の理論と実践 (土山希美枝)

議員定数と報酬の問題の根本は、市民の理解と評価による。何をしているかわからないから、議員を減らせとなるが、行政のほぼ 99.6% が通ってしまっていることで市民からは見えない議会、閉じられた議会と見えてしまう。本来、行政とは異なる権限を信託され、行政と分立した機構として運営され、行政を制御できる議会はその成果と成果の過程が市民に見えて、その一部に関わる議会であるべき。議員定数を減らせという市民は、自ら自治を放棄しているようなもの、市民提案が一般質問という形で反映され、議会での争点、成果となり、意思形成の過程を市民に開く。このことが、「ちゃんと揉め、ちゃんと治める」を見せる自治の機構としての政策議会を推し進めていく。一般質問も継続して追跡して、検証し、主体性を発揮した議員活動でありたい。

新たな地方議会の創造「議会からの発信」「住民自治の根幹」としての議会の作動

江藤俊昭

何度も誇張「住民自治の根幹としての議会」関連する書籍も多数著しておられ、その紹介も兼ねながらのお話。講演も慣れていらっしゃり、参加者からの反応もあり、ステージ

を聴いているような感覚で聴講した。その中で、議会が通年サイクルを採用し始め、その先駆的な例として三重県議会を紹介。首長による専決処分を回避するというよりも議会本来の機能発揮するために必然なプロセスだと認識できる。また、質問質疑の再考として、質問の機会は最も華やかなのであるが、質疑の後の討論こそ重要との意見に同調した。形式的に討論というが、現状は事前通告、議員間討論はなく 1 回意見を言うにとどまる。これでは、本当の討論とは言えない。

議員のなり手不足や女性議員を増やすことにも、さまざまな事例も紹介された。議会の抱える課題を網羅したテーマの広い内容の濃い講座であった。

賢く収縮するまちづくり (青野高陽)

元県議会議員で現職町長の実践報告。旧三町が合併して誕生した人口 13,000 人の町。町の 7 割が森林、河川も多く橋も多い。公共交通機関が乏しく、住民生活の足の問題。先の講師が取り上げた内容を具体的に実践紹介された。まず、子どもの笑顔はみんなの幸せを合言葉に子育て支援策を充実。不妊治療助成年間 30 万、タクシーの利用助成、医療費助成、定期券購入費助成など 10 種類。公共施設の維持管理を見直し複合施設、義務教育学校の建設の一方で管理廃止や解体、売却などして財政を縮減。将来を見据えた町のサイズ、ダウンサイジングの取り組み。小規模多機能自治の意味と特徴を地域で検討して仕組みを作り展開する。

2 日目 今、求められる子どもの自殺予防 (新井 肇)

自殺の現状→自殺の背景(社会の出来事と増加傾向)、死因の第 1 位が自殺なのは先進国で日本のみ。児童生徒の自殺の特徴→原因不明が半数。高い衝動性。希死念慮が高い。報道の在り方も問題だが、複合的な要因が絡み合っている。主な危険因子は孤立、喪失体験、安心感の持てない家庭環境など。自殺予防につながる学校や社会づくりの視点→自己肯定感を高める取り組み、共感的人間関係を育む、居場所づくりなど。生徒指導の重層的支援構造、緊張過ぎないゆるやかなつながりを維持。レジリエンスを身につける。テーマ自体が重く、深刻な課題であるが、学校現場での取り組みの変化と徳島県海部町で見つけた自殺予防因子の事例が、意外で、他の社会団体のつながり方にもヒントを得た。

デジタル導入の価値を考える 河野太郎

国会のため、講演の順番を入れ替えての登壇。本日参議院でスマホにマイナンバー機能を乗せる法案が可決。来年春からの稼働となる。電子証明書が搭載できるので、もうカードがなくてもさまざまな活用ができる。何のためにやるのか?人口減少に対応、日本は遅れている。遠くの市庁よりも近くのコンビニ。市民課の人材を福祉や教育委員会に回せる。紛争シリアの難民キャンプで、十何万人もの逃れてきた人の目の虹彩で人を登録してクラウドを利用して診療に活用していた。10 年前のことと。河野大臣の説明から、印象に残ったのは、「人間のやるべきことは人間がする。人間がしなくてもよいことはデジタルの任せろ。」「スマホできる人は市役所には行かない。スマホできない人はワンストップ窓口で。それが誰一人取りこぼさないという考え方」医療 DX を進めたい。また、今回の能登半島

地震において、行政支援で被災地支援がなされたが、自治体ごとで書式が違うことが新たな課題となったという。システムや書式は共通統一し、政策はそれぞれの自治体の特色を発揮すればよいという講演内容に、これまで抱いていた警戒感が薄れ、デジタルのメリットを理解できた。それでも、セキュリティ対策などまだまだ手放しで歓迎できないことはあります。

地方自治体と防災 DX～令和 6 年能登半島地震を踏まえ～（臼田裕一郎）

災害が頻発化、強大化、複雑化しかも敵は強大化、己は弱体化という事実。その対応への負荷も大となっている。1800 の自治体で災害対策基本法の内容は標準化と DX 化をうたっている。DX で変えていく仕組みには 3 段階ある。極限状態の中で、被害状況、復旧、要請などさまざまな状況を迅速に把握し、共有しなければならない。

今回の能登半島地震においては、発災後オンライン参集で 2 分後には霞が関に防災クロスビューを立ち上げ迅速に対応した。気象庁や国土地理院からの情報、現場からの情報、衛星画像、空中写真、ドローン等々で道路の寸断状況等、想像以上に被害想定が検知できることを知った。現場で必要な情報を伝えるためにインターネット通信が不可欠だが、その設営に講師本人が携わり、迅速に対応をされたとの説明もあり、非常事態だからこそ必要に迫られるということが理解できた。避難所の開設や運営にも紙媒体やタブレット等との突合がスムーズで、具体的に DX が役立っていることがわかりました。

「都市の正義」が地方を壊す～地域からの少子化論へ（山下祐介）

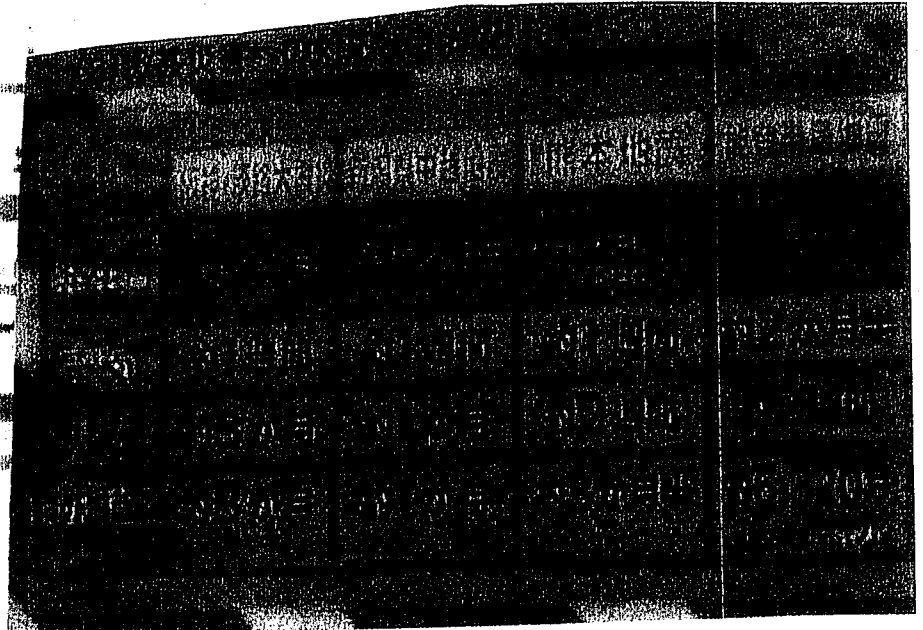
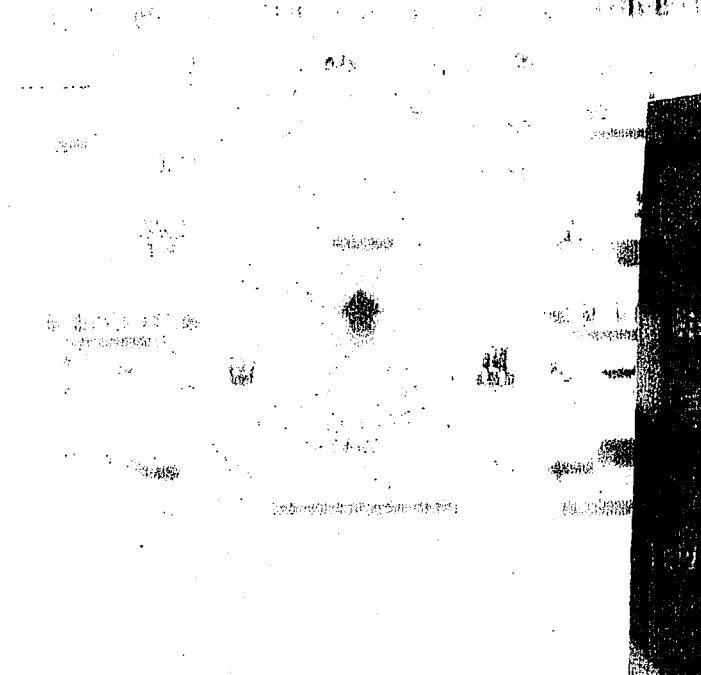
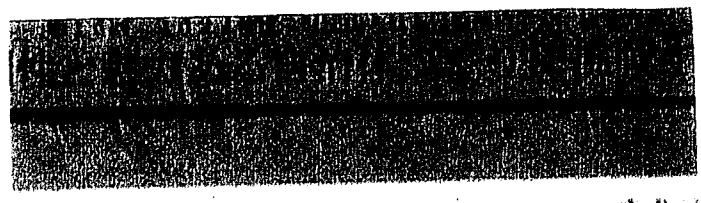
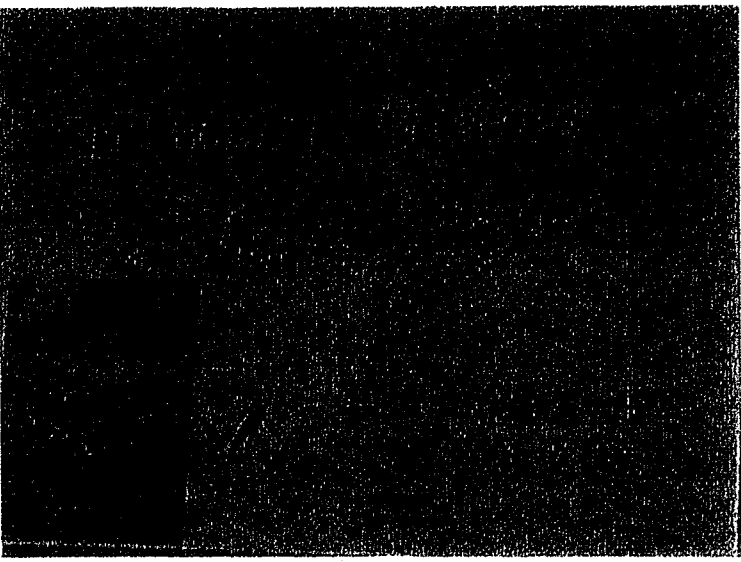
内閣府の災害計画 DX は地方の市町へ連動しておるが DX は変化がなければ起こせない。まずは平時の備えが大切で、正確な基本データの管理が重要。「先ず隗より始めよ」インフォメーションからインテリジェンスへ。人口減少は問題なのか？過疎問題が問題ではなく過剰都市化、過剰経済化、東京一極集中化が問題ではないか？と提言されていた。国家不均衡の異常な状態から循環型社会を目指すことが地方自治分権化が少子化を解決すると解説。止まらない人口減少を落ち着いてしっかり考えると、家族の在り方、働き方改革、自然との共生、共存、また多様性…。自治体も協働社会を目指す。地方分権がカギを握ると考察できた。

二日間を通して、有意義な研修となりました。朝ドラの虎に翼の主人公とも所縁の深い明治大学キャンパスで、もっと生きやすい社会づくりのため、地方議員に何ができるかを深く考える機会に恵まれました。女性の視点も加えて今後の議会活動に役立てていきたいと思いました。

財団法人日本自治創造学会

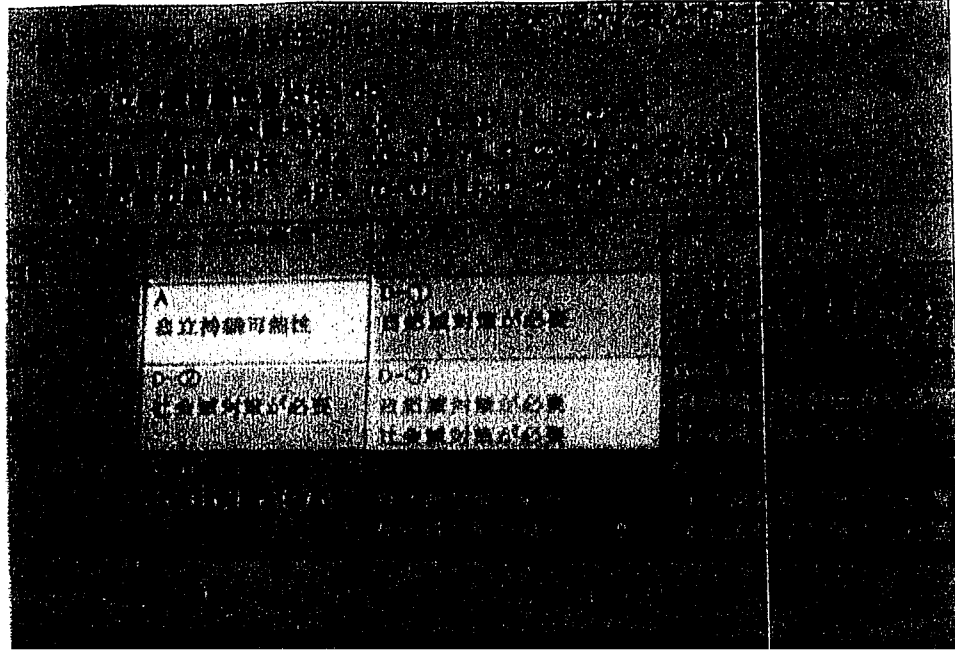
研究大会会場

→ 場所 アカデミーコモン3階 アカデミーホール
右手エスカレーターをお上がり下さい



財団法人日本自治創造学会研究大会会場

日時 五月二十日 (金) 受付・開場 午後二時
五月二十一日 (土) 受付・開場 午前九時
五月二十一日 (金) 受付・開場 午後二時



A 独立持続可能性	B-D 国際展開可能性
D-E 社会貢献可能性	D-F 国際展開可能性

第3号様式

支 払 調 書

7

科 目 事務費

品名又は用件 プリンターインク、シアン、コピー用紙A4

金 額 ¥1,800

支 払 先 株式会社ヤマダデンキ

令和6年6月5日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

コピ



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
https://www.yamada-denkiweb.com
登録番号: T2070001036729
テックランド鈴鹿店
059-381-0355
御買上げ有り難う御座います。

領収書

No. 0360-402-272420 [現金売]

2024/06/05 17:22
レシ担当: 716539
販売担当: 716539
会員No: 9012950164062

3199092016 LC113C 113
BRジュンセイ 1:持帰 外10
会員値引対象(5%) ¥1,330
2864416010 YCPA4H1 -¥67
フリンタヨウ 1:持帰 外10 WH
¥449
9006108017 カイン社*持帰ヨウ ZZZ
デ-タシュウケイ 1:持帰 外10
¥0

会員値引額計 -¥67
小計 ¥1,712
消費税 ¥1,883
税込計 -83P
ポイント値引
合計 ¥1,800
(内消費税 ¥163)

10%対象 ¥1,800
(内消費税 ¥163)

現金 ¥1,800
お預り ¥1,800
お釣り ¥0

◆◆お客様ポイント情報◆◆

ポイント会員No. [REDACTED]
前回累計ポイント数 110P
値引ポイント数 -83P
今回ポイント数 0P
累計ポイント数 27P

ブロンズランク
あと34,210円のご購入で
シルバーランクになります。



商品の返品につきましては必ずこのレシートとポイントカード(お持ちのお客様)をお持ち下さい。お持ちでないと返品が出来ません。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



QRスキャンで出張修理
24時間受付

電話受付(9時~21時 元日除く)
0570-666-533

【お問合せレシート番号】
0360-402-272420



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
https://www.yamada-denkiweb.com
登録番号: T2070001036729
テックランド鈴鹿店
059-381-0355
御買上げ有り難う御座います。

領収書

No. 0360-402-272420 [現金売]

2024/06/05 17:22
レシ担当: 716539
販売担当: 716539
会員No: 9012950164062

3199092016 LC113C 113
BRジュンセイ 1:持帰 外10
会員値引対象(5%) ¥1,330
2864416010 YCPA4H1 -¥67
フリンタヨウ 1:持帰 外10 WH
¥449
9006108017 カイン社*持帰ヨウ ZZZ
デ-タシュウケイ 1:持帰 外10
¥0

会員値引額計 -¥67
小計 ¥1,712
消費税 ¥1,883
税込計 -83P
ポイント値引
合計 ¥1,800
(内消費税 ¥163)

10%対象 ¥1,800
(内消費税 ¥163)

現金 ¥1,800
お預り ¥1,800
お釣り ¥0

◆◆お客様ポイント情報◆◆

ポイント会員No. [REDACTED]
前回累計ポイント数 110P
値引ポイント数 -83P
今回ポイント数 0P
累計ポイント数 27P

ブロンズランク
あと34,210円のご購入で
シルバーランクになります。



商品の返品につきましては必ずこのレシートとポイントカード(お持ちのお客様)をお持ち下さい。お持ちでないと返品が出来ません。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



QRスキャンで出張修理
24時間受付

電話受付(9時~21時 元日除く)
0570-666-533

【お問合せレシート番号】
0360-402-272420

第3号様式

支 払 調 書

8

科 目	研修費
品名又は用件	第19回全国市議会議長会研究フォーラムin 盛岡（10/9～10/10）参加費
金 額	¥9,000
支 払 先	第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員 会

令和6年10月4日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

令和6年10月4日

鈴鹿市議会無所属クラブ 矢田 真佐美 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委

委員長 坊 恭 寿



金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡の参加費として

令和6年10月9日・10日開催 (盛岡市)

第3号様式

支 払 調 書

9

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費10/9～10/10 第19回全国市議会 議長会研究フォーラムin盛岡
金 額	¥60,264
支 払 先	別紙旅費計算書の通り

令和6年10月10日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和6年10月9日 1泊 2日
至 令和6年10月10日

行 先 岩手県盛岡市

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
46,720	3,000	10,544	60,264	矢田 真佐美	
合 計			60,264		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。

※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。

※4 宿泊料については、領収書を添付の上、1泊につき14,800円を上限として実費精算とする。

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
10月9日(水)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	* 10,690	4,920	J R 東海道新幹線 のぞみ
	東京駅	盛岡駅		6,230	J R 東北新幹線 はやぶさ
10月10日(木)	盛岡駅	東京駅	* 10,690	6,230	J R 東北新幹線 はやぶさ
	東京駅	名古屋駅		4,920	J R 東海道新幹線 のぞみ
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				46,720	

*名古屋駅～盛岡駅間の運賃は往復割引運賃適用

領収書

Booking.com <noreply-payments@booking.com>

2024年9月26日 15:16

返信先: "Booking.com" <noreply-payments@booking.com>

To: masami.y.suzuka@gmail.com

領収書

お客様の詳細	
氏名	Masami Yada
メール	
決済日	2024年9月26日
予約詳細	
予約番号	4319803632
宿泊施設名	Daiwa Roynet Hotel Morioka Ekimae
所在地	Morioka Ekimae Dori 7-15 Morioka, Japan 020-0034
チェックイン	2024年10月8日火曜日
チェックアウト	2024年10月10日木曜日

2024年9月26日に支払った額

¥28,210

この領収書は自動発行されたものです
こちらは決済を証明するためのものであり、付加価値税（VAT）の還付目的には使用できません。
こちらは正式な明細書ではありませんので、ご注意ください
税金関連の手続きに必要となる有効な明細書を発行できるのは宿泊施設のみとなります

Oosterdokskade 163
1011 DL Amsterdam
オランダ

Copyright © 1996–2024 Booking.com. All rights reserved.

Booking.com経由で予約した宿泊施設に連絡することにより、弊社プライバシーポリシーの通信内容の処理に関する条項に同意するものとします。

宿泊料 28,210円のうち、10,544円を
政務活動費で充当。

令和6年12月19日

鈴鹿市議会議長

池上 茂樹 様

会派名 無所属クラブ

代表者名 矢田真佐美

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和6年 10月9日から 10月 10日
- 2 参加者氏名 矢田真佐美
- 3 視察先及び事項 岩手県盛岡市
第19回全国市議会議長会研究フォーラム
- 4 目的・内容 大会テーマ 主権者教育の新たな展開

開会にて主催者の全国市議会議長会会長(神戸市会議長)の坊泰寿の挨拶の後、第99代内閣総理大臣菅義偉からのビデオメッセージが流れた。ちょうどこの日衆議院解散の報道があり一気に衆議院選挙モードになってのこの大会テーマが現実味を漂わせた。

一日目の主な内容は、「地方議会の課題と主権者教育」というテーマでパネルディスカッションが行われた。コーディネーターの井柳美紀氏から、2023年地方自治法が改正され、すでに選挙権の年齢も引き下がられているにも関わらず、投票率の低下が見られ、特に国政よりも地方自治体の方が深刻で定員割れ、その結果無投票で地方議員が決まるなど、政治離れが深刻化している点を提示、若者の社会参画自体も、まず生徒会のなり手不足にも表れていて、社会活動が単なる内申点のためとか今の社会に希望や期待が持てない世相を反映しているかのようです。このまま、社会全体が政治離れすることの危機感をそれぞれ抱えていると思われるので、それぞれの見解をパネリストが4人登壇し

て討議された。まず、法政大学法学部の土山希美枝教授が、議会が、主権者教育をやるということの率直な疑問を投げかけ、議会の側議員の側の事情に沿った都合の良い人を育てるということになってしまわないかと辛らつなご意見を述べた。教育する機関はあくまでも教育機関でなくてはならないと主張。若き市民の参加、将来を見据えた議会の在り方をもっと議論したいが、自立した意識の薄さに懸念を示した。社会参画がネックとのご意見が他のパネラーからも出て、しかしながら、若者がまるで政治に関心がないわけではないと指摘。SNSの内容からは、今の社会を変えられないもどかしさ、政治や税金や社会保障問題など何か役に立ちたいと考えている側面もある。また、国会議員や首長のように一人を選ぶ選挙と違って、何十人の中から一人を選ぶことの難しさもあるが、そんなときには、自分の未来を選びなさい、と話しているとのことご意見も出ました。統一地法選挙の時期も問題があるという指摘、18歳は、高校を卒業し就職や大学進学など移動の時期でもあり、転居先のまだ事情の分からない土地での選挙に一票を投じる難しさと実際には住民票の移動の加減で移動先の選挙には投票できないなど、この時期ならではの課題が大きいとのことご意見には共感した。また、議員の側でも、もっと議員はまちに出ていこう！地域や市民との交流がもっとあっても良いのではとのことご意見。政治がわからないということは、それに携わっている議員を知らない、遠い存在であるとも言える。若い人たちに、自分の考えや意見が聞いてもらえる、議会に届くという体験が必要。議員がキャリア教育の講師となって授業をすることも将来の町、地域を自分たちが変えていけるという可能性、期待感を持つことができれば、地方自治行政がグッと身近な内容になってくるのではないかと、政治を変えられると思えたら、投票に出かけていくだろう、実際にそのような声も聴いているなど、様々な意見が交わされた。最後のパネラーは開催市の盛岡市議会議長から盛岡市における高校生議会の取り組みが紹介された。平成29年に第1回、その後コロナ化の影響で開催できない年もあったが、これまでに4回の実績を重ね、主権者教育の一定の効果を得られたことは印象的だった。

二日目は、課題討議として「主権者教育の取り組みの報告」が、河村和徳東北大学院情報科学研究科准教授をコーディネーターに3つの地方自治体の事例報告を発表した。伊那市議会では、高校生による議会の傍聴と議員との意見交換会の機会を模索。高校生の生の声を聴くことで、議会にも良い刺激が浸透し、高校生により請願が提出され採択されるなど、先進的な事例が紹介された。次に、お隣の四日市市議会議員の諸岡覚氏による四日市市の主権者教育の取り組みが紹介された。四日市市の常任委員会では地域の中学校や高校、大学に出向いてテーマをもとに意見交換会を開催し、若者の意見を具体的に聞き取り、それらの意見を反映させて論点をまとめていく取り組みで当然学生たちの関心は高いものとなり、市議会便りも子ども号の発行に至った。今後は、対象を各種業界団体など制限を設けず幅広い対象との交流を目指すという。最後に熊本県山鹿市の取り組みでは、議員のスキルアップが課題であるとのことから、小学校でのシチズンシップ教室を始めたとのこと。議員という仕事がどんな仕事なのかかわからない、そこから議員が見える姿として投票を体験してもらおうとさまざまな関係機関の協力も得て模擬投票を実施したとのこと。子どもたちが、選挙や投票を理解できるように、『ポリポリ村のみんなしゅしゅぎ』という絵本を活用。子どもたちからは、率直な意見が交わされ、

一票の大切さを学べたことが、とても分かりやすく好感が持てました。

5 成果・所感

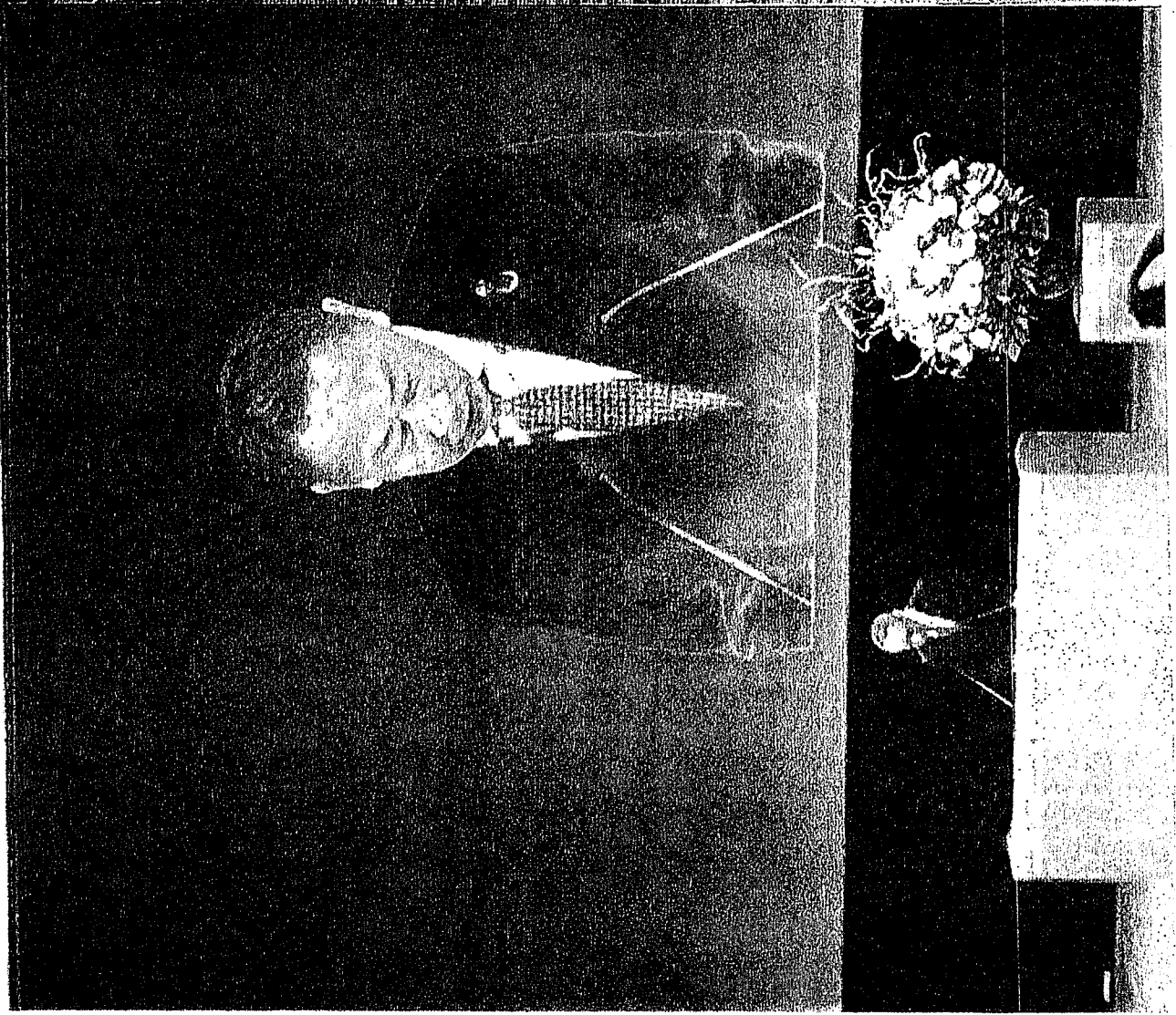
パネラーからは、それぞれの研究テーマに沿ったさまざまな検証内容が披露され、また先進事例でも、主権者教育の地域に根差した取り組みが紹介されて、政治離れと一言で片づけてはいけない、当事者としての責任を果たさなければならないということを痛感した。関心がないのではなく、政治や政治家が聞いてくれない、何も変わらない、そのジレンマを大人も子どもも抱えていて、議員が選挙で訴える内容が空々しく聞こえるのではないか、あり得ないパフォーマンスでだまされる国民ではなく、地道でも変わり、変える努力を見せるひたむきさが今の政治には乏しいということを感じる。自身が、地方議員になってみて、その力の無さも痛感するが、しかし、市民を代弁して発信していく機会を得ていることも事実です。

今回の研修では、より具体的に、学生など学校の協力も得ながら、若い人たちの視点を直接聞き取り、丁寧に議会に反映させていくことの意義を感じることができました。

鈴鹿市議会でも、変われる変えていけるという手ごたえを感じられるように、さまざまなご意見が埋もれるのではなく、救い出されよく揉みこむという作業がなおざりになってないと感じる今回の研修でした。

おりしも、衆議院解散選挙があったばかりで、早速、地域の小学6年生を対象に絵本『ポリポリ村のみんなしゅしゅぎ』を読み聞かせを実施しました。様々な考えを選挙を投じて民主主義を叶えていくという現代の社会の営みに、私たちの生活が密接に関係していることを学べた良い機会ともなりました。

全国市議会議長会研究フォーラム



あつて無しのまち

おでんせ！盛岡！！

第19回

全国市議会議長会

研究フォーラム

主権者教育の
新たな展開

10月9日[金]・10日[土]

会場 盛岡市
サイクリングホール岩手
（盛岡市東山町）

盛岡市議会 盛岡市観光協会 盛岡市商工会 盛岡市農協 盛岡市漁協 盛岡市工業会 盛岡市商工会 盛岡市商工組合 盛岡市商工組合連合会 盛岡市商工組合連合会連合会 盛岡市商工組合連合会連合会連合会

第3号様式

支 払 調 書

10

科 目	研修費
品名又は用件	第86回全国都市問題会議（10/17～10/18）参加費
金 額	¥13,000
支 払 先	第86回全国都市問題会議実行委員会

令和6年10月17日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

会議参加費 領収書

無所属 737 米田真佐美 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和6年 10 月 17 日

第86回全国都市問題会議実行委員会
会 長 清 元 秀 泰

支 払 調 書

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費（10/17～10/18）第86回全国都市 問題会議
金 額	¥33,710
支 払 先	別紙旅費計算書の通り

令和6年10月18日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和6年10月17日
至 令和6年10月18日 1泊 2日

行 先 兵庫県姫路市

(円)					
交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
21,310	3,000	9,400	33,710	矢田 真佐美	
合 計			33,710		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。

※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。

※4 宿泊料については、領収書を添付の上、1泊につき14,800円を上限として実費精算とする。

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
10月17日(木)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	姫路駅	4,840	3,930	J R 東海道新幹線 ひかり
10月18日(金)	姫路駅	名古屋駅	4,840	4,660	J R 東海道新幹線 のぞみ
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				21,310	

収入印紙

領収証発行日:2024/10/23

1 / 2

株式会社JTB姫路支店
〒670-0962
姫路市南駅前町100 パラソ2 2階
支店長 四宮 幹人



領収証番号:324396653000137002

登録番号:T8010701012863

領 収 証

鈴鹿市議会 矢田 真佐美 様

下記のとおり領収いたしました。

再発行

領収額合計 ￥9,400 (税込)

イベント名	第86回全国都市問題会議
-------	--------------

イベント会期	2024/10/17 ~ 2024/10/18
--------	-------------------------

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	￥9,400	￥854	-
(10%対象)	￥9,400	￥854	-
(8%対象)	￥0	￥0	※1
(対象外)	￥0	￥0	※2

入金額	￥9,400
-----	--------

請求残額	￥0
------	----

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

再発行

領収証発行日:2024/10/23

2 / 2

領収額合計 ¥9,400 (税込)

【内訳】

イベント名 イベント会期		第86回全国都市問題会議 2024/10/17 ~ 2024/10/18				
申込日	ご利用日・内容		本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2024/08/06	2024/10/17 東横INN姫路駅新幹線北口／無料朝食付(シングル(1名1室利用)) 矢田 真佐美 様		¥9,400	1	¥9,400	10%
	① 請求額合計				¥9,400	¥854
			(10%対象)		¥9,400	¥854
			(8%対象 ※1)		¥0	¥0
			(対象外 ※2)		¥0	¥0
	② 入金額				¥9,400	
	③ 請求残額				¥0	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

令和 7年 1月 8日

鈴鹿市議会議員

池上 茂樹 様

会派名 無所属クラブ

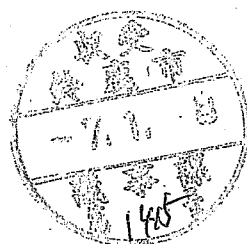
代表者名 矢田真佐美

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和6年 10月17日から 10月18日
- 2 参加者氏名 矢田真佐美
- 3 視察先及び事項 兵庫県姫路市
第86回全国都市問題会議 健康づくりとまちづくり
～市民の一生に寄り添う都市政策～
- 4 目的・内容 別紙のとおり
- 5 成果・所感 別紙のとおり



4 目的・内容

今回の議題は『健康づくりとまちづくり』～市民の一生に寄り添う都市政策～

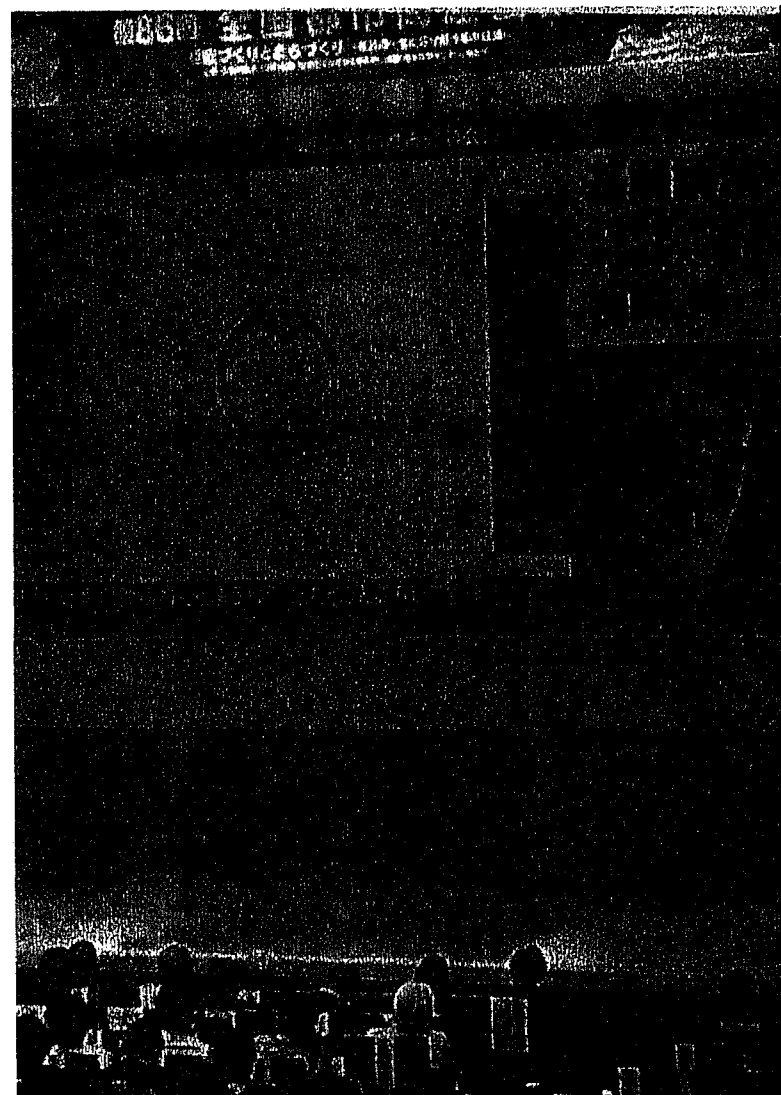
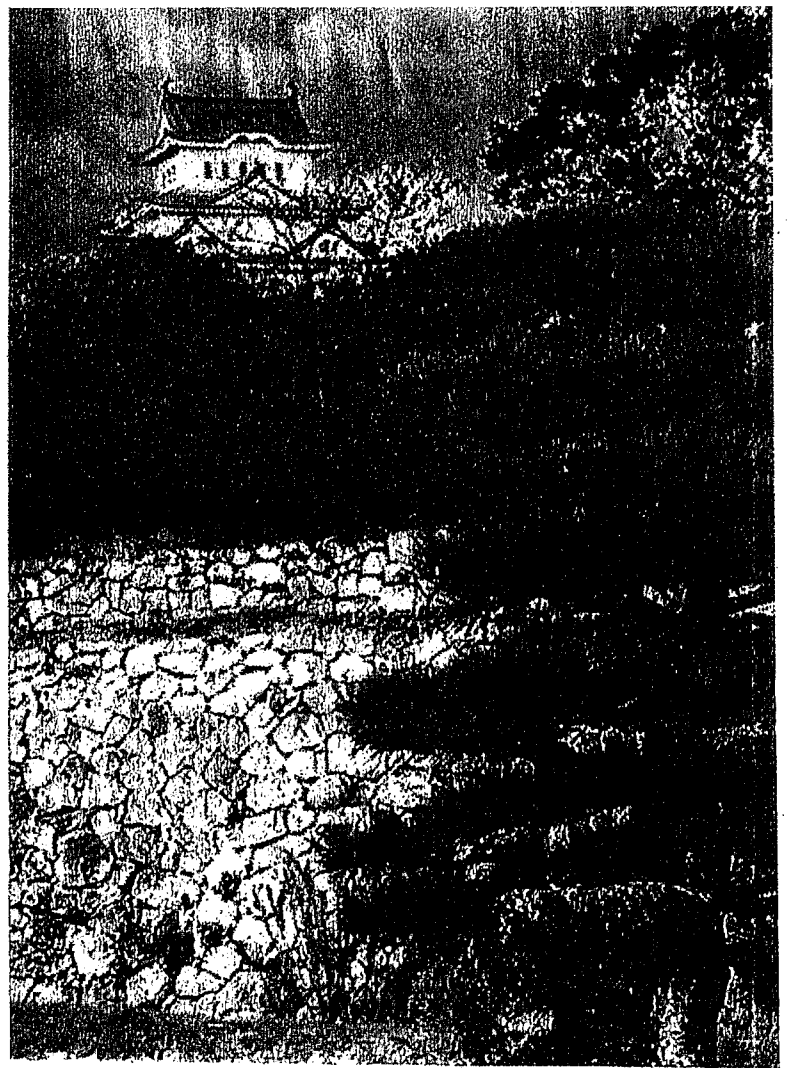
この会議の目ざすところと3つの観点は、市民の一生に寄り添う健康づくりとは何かを議論し、自治体の健康づくりに求められる新たなニーズや課題等を、理論と実際の両面から議論することを目的とする。

人口減少・少子高齢化の急速な進行で、日本の社会保障制度は、住民、国、自治体のいずれにとっても負担増が懸念される。そのような中で、行政等による住民の健康づくりへの支援が社会的課題となっている。これについては、健康づくりは、本来個人のライフスタイルに密接に関わっているのに、行政がひとくりに携わるのは難しい側面がある。しかし、国際的にもコロナなどの感染症の脅威や健康寿命の延伸など、社会全体の課題として取り上げ、特に以下の3つのテーマに焦点を当てて健康づくり政策の現状と将来のあるべき姿について考察の機会とする。

1つ目は、これまでの健康づくり政策はどのような効果と課題をもたらしたか。2つ目は、自治体が果たすべき役割は何か。3つ目は、住民の健康づくり政策は、今後どう展開されるべきか。本年2024年からの12年間は、『健康日本21(第3次)』による新たな健康づくり施策が展開されることとなる。新計画には『すべての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現』をビジョンとして掲げられており、それを「誰一人取り残さない健康づくり」と「より実効性をもつ取組」に二つの柱から実現するように定められている。今回の会議を通じて自治体が政策策定時に認識する課題やハードルについて互いに情報や苦勞を共有しながら様々なノウハウに触れる機会となるように議論を深める。

5 成果・所感

まず、基調講演が、まったく斬新な観点からの内容で面食らった。そして、社会全般も一つの生命体としてとらえることで、社会構造に対する既存の固定観念が振り払われた。講師の青山学院大学教授の福岡伸一氏は、生物学者であり、科学者でさえ、これまでは機械論的生命観で生命をとらえていたという。生命とは、プラモデルのように手、足、胴体、頭や臓器など部品が組み合わさってできているという見方。しかし、最近になって明確になってきたのは、生命とは部品から成り立っている分子機械ではなく、部品自体のダイナミックな分解と合成の流れの中で、自分自らを積極的に壊し続けることによって系内にたまるエントロピーを捨て続け、またそれを作り直すことでバランスを保つ。私達が食べた食品の分子は、消化吸収され、身体を構成する分子と絶え間なく交換され続けているというのです。生命を捉えなおす、というテーマの生物学的な研究内容の講演の中に、私たちが暮らすこの社会を有機的にとらえる視点が加えられたことで、その社会には文字通り、私たち人間が生きて活動をしているわけですから、常に変化し、自然に順応しながら、しなやかに生きているんだと気づくことができた。この気づきが、今回の大きな課題に対してとても希望的にとらえることができ、そのあとのさまざまな実践報告からも、鈴鹿市での実施可能な政策にも有益な内容を提言できるよき学びとなりました。



第3号様式

支 払 調 書

12

科 目	事務費
品名又は用件	プリンターインク4色入りお得パック
金 額	¥9,088
支 払 先	株式会社ヤマダデンキ

令和6年12月13日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
<https://www.yamada-denkiweb.com>

登録番号: T2070001036729

テックランド鈴鹿店
059-381-0355
御買上げ有り難う御座います。

領収書

No. 0360-402-293126 [現金売]

2024/12/13 11:25

レシ担当: 657240

販売担当: 703062

会員No: 9012950164062

3199660017 LC1191154PK 115
BRシステム 1: 持帰 外10

¥9,180

-¥918

会員値引対象(10%)
9006108017 カイン社 持帰
デ-タウェア 1: 持帰 外10

¥0

会員値引額計 -¥918

小計 ¥8,262

+消費税

税込計 ¥9,088

ポイント値引 OP

合計 ¥9,088

(内消費税 ¥826)

10%対象 ¥9,088

(内消費税 ¥826)

現金 ¥9,088

お預り ¥10,100

お釣り ¥1,012

◆◆お客様ポイント情報◆◆

ポイント会員No. [REDACTED]

前回累計ポイント数 17P

値引ポイント数 0P

今回ポイント数 0P

累計ポイント数 17P

シルバーランク

あと114,209円のご購入で

ゴールドランクになります。



商品の返品につきましては必ずこのレシートとポイントカード(お持ちのお客様)をお持ち下さい。お持ちでないとは返品が出来ません。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



QRスキャンで出張修理
24時間受付

ヤマダ修理

【お問合せレシート番号】
0360-402-293126



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
<https://www.yamada-denkiweb.com>

登録番号: T2070001036729

テックランド鈴鹿店
059-381-0355
御買上げ有り難う御座います。

領収書

No. 0360-402-293126 [現金売]

2024/12/13 11:25

レシ担当: 657240

販売担当: 703062

会員No: 9012950164062

3199660017 LC1191154PK 115
BRシステム 1: 持帰 外10

¥9,180

-¥918

会員値引対象(10%)
9006108017 カイン社 持帰
デ-タウェア 1: 持帰 外10

¥0

会員値引額計 -¥918

小計 ¥8,262

+消費税

税込計 ¥9,088

ポイント値引 OP

合計 ¥9,088

(内消費税 ¥826)

10%対象 ¥9,088

(内消費税 ¥826)

現金 ¥9,088

お預り ¥10,100

お釣り ¥1,012

◆◆お客様ポイント情報◆◆

ポイント会員No. [REDACTED]

前回累計ポイント数 17P

値引ポイント数 0P

今回ポイント数 0P

累計ポイント数 17P

シルバーランク

あと114,209円のご購入で

ゴールドランクになります。



商品の返品につきましては必ずこのレシートとポイントカード(お持ちのお客様)をお持ち下さい。お持ちでないとは返品が出来ません。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



QRスキャンで出張修理
24時間受付

ヤマダ修理

【お問合せレシート番号】
0360-402-293126

第3号様式

支 払 調 書

13

科 目 研修費

品名又は用件 財政基礎研修Level11 参加費

金 額 ¥60,000

支 払 先 地方議員研究会

令和7年1月9日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

領収証

2025 年 1 月 9 日

無所属クラブ

様

★

¥60,000

但 1/9.10 財政基礎研修level1 世界一わかる自治体財政編

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

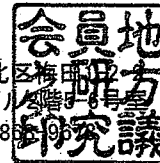


地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田
大阪駅前第2ビル

TEL 050-6868-1967



領収証

2025 年 1 月 9 日

無所属クラブ

様

★

¥60,000

但 1/9.10 財政基礎研修level1 世界一わかる自治体財政編

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

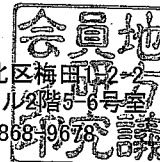


地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田
大阪駅前第2ビル

TEL 050-6868-1967



令和6年11月26日(火)

三重県鈴鹿市議会 無所属クラブ
矢田真佐美 様地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。

当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 2025年1月9日(木)10時～森講師【大阪】自治体財政の基礎的理解のために	¥15,000
② 2025年1月9日(木)14時～森講師【大阪】財政基礎（歳入編）	¥15,000
③ 2025年1月10日(金)10時～森講師【大阪】財政基礎（歳出編）	¥15,000
④ 2025年1月10日(金)14時～森講師【大阪】財政健全化のための基礎的課題	¥15,000
領収書宛名： 無所属クラブ 様	
お振込み金額： ¥60,000（※過入金67円は当日ご返金いたします。）	
お振込み日： 令和6年11月26日(火)	
お振込み名義： 鈴鹿市議会 無所属クラブ 様	

※新型コロナウイルス感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。

※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

※大阪会場につきましては、建物1階からエレベーターで23階にお越しく下さい。

23階のエレベーターを降りた場所にある案内図をご覧ください、2315会議室でお待ちしております。

第3号様式

支 払 調 書

14

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費 (1/9～1/10) 財政基礎研修 Level1
金 額	¥18,360
支 払 先	別紙旅費計算書の通り

令和7年1月9日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和7年1月9日 0泊 2日
至 令和7年1月10日

行 先 大阪府大阪市

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
15,360	3,000		18,360	矢田 真佐美	
合 計			18,360		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
- ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
- ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
- ※4 宿泊料については、領収書を添付の上、1泊につき14,800円を上限として実費精算とする。

交通費計算書

(1人当たり)

月日（曜日）	乗車駅	降車駅	運賃（円）	特別料金（円）	使用路線（特別料金）等
1月9日（木）	鈴鹿市駅	伊勢若松駅	2,310		近鉄鈴鹿線
	伊勢若松駅	白子駅			近鉄名古屋線
	白子駅	鶴橋駅		1,340	近鉄名古屋線、大阪線
	鶴橋駅	大阪駅	190		JR大阪環状線
	大阪駅	鶴橋駅	190		JR大阪環状線
	鶴橋駅	白子駅	2,310	1,340	近鉄大阪線、名古屋線
	白子駅	伊勢若松駅			近鉄名古屋線
	伊勢若松駅	鈴鹿市駅			近鉄鈴鹿線
1月10日（金）	鈴鹿市駅	伊勢若松駅	2,310		近鉄鈴鹿線
	伊勢若松駅	白子駅			近鉄名古屋線
	白子駅	鶴橋駅		1,340	近鉄名古屋線、大阪線
	鶴橋駅	大阪駅	190		JR大阪環状線
	大阪駅	鶴橋駅	190		JR大阪環状線
	鶴橋駅	白子駅	2,310	1,340	近鉄大阪線、名古屋線
	白子駅	伊勢若松駅			近鉄名古屋線
	伊勢若松駅	鈴鹿市駅			近鉄鈴鹿線
合 計				15,360	

令和7年5月2日

鈴鹿市議会議長
池上茂樹 様

会派名 無所属クラブ

代表者名 矢田真佐美

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

1 実施日 令和7年1月9日から1月10日

2 参加者氏名 矢田真佐美

3 視察先及び事項 地方議員研究会 世界一わかる自治体財政編
大阪市北区梅田1-11-4大阪駅前第4ビル 23階

4 目的・内容

一日目 自治体財政の基礎的理解のために・財政基礎（歳入編）

二日目 財政基礎（歳出編）・財政健全化のための基礎的課題

5 成果・所感 基準財政需要額は人口で決まるので、人口減少問題について、鈴鹿市は社会増を見込む施策が重要という認識をより強く感じた。時代のニーズに応じて国庫支出金の対処となる内容は変化していく。したがって税金の使い道はその自治体独自の考え方、市民ニーズの優先順位をどう考えるかで違いが出てくる。鈴鹿市の場合、実質公債費率は0.9、将来負担比率も0で堅実な財政経営をしてきていると見る。逆にこれからの人口減や公共建築物の老朽化対策やスリム化を図ろうというのであれば、地方債で市民生活のサービスをもっと充実させるべきと考える。公共建築物の維持管理は一般財源だけで賄わなければならないが、建設段階では、特定財源を活用できるので、今後の人口動態を見ながら本当に必要な公共建築物の用途や面積など考量したうえで、市民サービスの高いものを優先して取り組むべきと考える。



第3号様式

支 払 調 書

15

科 目 研修費

品名又は用件 公共施設特別講座 参加費

金 額 ¥45,000

支 払 先 地方議員研究会

令和7年3月19日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

領収証

2025 年 3 月 27 日

無所属クラブ

様

★

¥45,000

但 3/27.28 公共施設特別講座

研修会受講代として

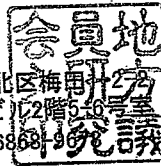
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



領収証

2025 年 3 月 27 日

無所属クラブ

様

★

¥45,000

但 3/27.28 公共施設特別講座

研修会受講代として

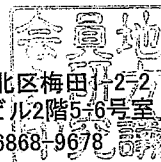
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



令和7年3月19日(水)

三重県鈴鹿市議会 無所属クラブ
矢田真佐美 様地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。

当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 2025年3月27日(木)10時～森講師【東京】公共施設問題の基礎	¥15,000
② 2025年3月27日(木)14時～森講師【東京】学校統廃合と公共施設問題	¥15,000
③ 2025年3月28日(金)10時～森講師【東京】公共施設更新費用と財政的な視点	¥15,000
領収書宛名:	無所属クラブ 様
お振込み金額:	¥45,000
お振込み日:	令和7年3月19日(水)
お振込み名義:	鈴鹿市議会 無所属クラブ 様

※東京会場につきましては、リファレンス西新宿大京ビルまでお越しください

※〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目21-3

第3号様式

支 払 調 書

16

科 目	事務費
品名又は用件	タブレット端末通信費(預金利息156円を充当)
金 額	¥4,464
支 払 先	鈴鹿市役所

令和7年3月21日

経理責任者

矢田真佐美

支払確認(会派代表者)

矢田真佐美

裏面に領収書添付

タブレット端末通信費の政務活動費充当について

1台（一人）当たり月額通信費 770円／月

1台（一人）当たり政務活動費 月額充当額

$$770 \text{ 円} \times 1/2 = \underline{385 \text{ 円／月}}$$

【無所属クラブ】

令和6年4月～令和7年3月の充当額 1人分

$$1 \text{ 台（一人）当たり } 385 \text{ 円} \times 12 \text{ か月} \times 1 \text{ 人} = \underline{4,620 \text{ 円}}$$

2021

納入通知書兼領収証書

通信料政務活動費負担分

無所属クラブ		様
		105882

年度	期(回)別	納入期限
6	00	令和 年 3月 17日
納付金額		
4,620円		

発行課
議事課

納入場所 鈴鹿市指定金融機関
鈴鹿市収納代理金融機関
鈴鹿市出納員
上記のとおり納めてください。

令和 年 3月 3日 発行
鈴鹿市長

末松 則子



上記のとおり領収しました。



24-207(三重県鈴鹿市)

納入通知書兼領収証書

通信料政務活動費負担分

無所属クラブ		様
		105882

年度	期(回)別	納入期限
6	00	令和 年 3月 17日
納付金額		
4,620円		

発行課
議事課

納入場所 鈴鹿市指定金融機関
鈴鹿市収納代理金融機関
鈴鹿市出納員
上記のとおり納めてください。

令和 年 3月 3日 発行
鈴鹿市長

末松 則子



上記のとおり領収しました。



24-207(三重県鈴鹿市)

第3号様式

支 払 調 書

17

科 目 研修費

品名又は用件 研修旅費 (3/27～3/28) 公共施設特別講座

金 額 ¥42,871

支 払 先 旅費計算書の通り

令和7年3月27日

経理責任者 矢田真佐美

支払確認(会派代表者) 矢田真佐美

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和7年3月27日 1泊 2日
至 令和7年3月28日

行 先 東京都新宿区

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
26,040	3,000	13,831	42,871	矢田 真佐美	
合 計			42,871		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
※4 宿泊料については、領収書を添付の上、1泊につき14,800円を上限として実費精算とする。

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
3月27日(木)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線 近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,380	5,120	JR東海道新幹線
3月28日(金)	東京駅	名古屋駅	6,380	5,120	JR東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線 近鉄鈴鹿線
合 計				26,040	

領 収 証

無所属クラブ

様 No. 205

★ ￥ 13,831 -

但 宿泊代、宿泊税として

2025年3月27日 上記正に領収いたしました 登録番号

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	10%	12,483
		消費税額等 1,248
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

坂のホテル

トレティオお茶の水

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-17-5

TEL03-3253-0211 FAX03-3253-0213

ユニオン観光株式会社 事業者登録番号:T6010001031376

領 収 証

無所属クラブ

様 No. 205

★ ￥ 13,831 -

但 宿泊代、宿泊税として

2025年3月27日 上記正に領収いたしました 登録番号

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	10%	12,483
		消費税額等 1,248
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

坂のホテル

トレティオお茶の水

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-17-5

TEL03-3253-0211 FAX03-3253-0213

ユニオン観光株式会社 事業者登録番号:T6010001031376

宿泊税 100円

令和7年5月8日

鈴鹿市議会議長
池上茂樹 様

会派名 無所属クラブ

代表者名 矢田真佐美

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和7年3月27日から3月28日
- 2 参加者氏名 矢田真佐美
- 3 視察先及び事項 地方議員研究会 公共施設特別講座
東京都新宿区西新宿7丁目21-3 リファレンス西新宿大京ビル
- 4 目的・内容 学校施設の統廃合含む公共施設総合計画及び財政の仕組みを学ぶ
一日目 公共施設問題の基礎・学校統廃合と公共施設問題
二日目 公共施設更新費用と財政的な支援
- 5 成果・所感 人口減少問題が市財政にどのように反映するのかが理解できた。

人口減少によって人口密度も低くなる。よって一人当たりのコストが上がる。ここからコンパクトシティの考え方が2014年から始まった。土木関係はほとんどが国や自治体だが、建築物は民間の建物が8割、業者は民間の物件に仕事の比重がいきやすく、老朽化が深刻さを増す公共建築物を扱う技術系職員も足りないことから、国は県に雇用するお金も出している。しかし、人材採用が活かされているのか、それで充分とは言えない。このような中で集約化・複合化がより現実的になっている。また、市街化区域や市街化調整区域の見直しも迫られていることが、全国のさまざまな自治体での事例から感じられた。